

ぴっぷ 農業委員会 だより

第32号 2022年1月発行
編集・発行 比布町農業委員会
(0166)85-4809

年頭所感

会長 上西 彰一



令和最初の新春を町民の皆さまと共に迎え、謹んでお慶び申し上げます。

日頃から、当農業委員会に対しまして、農地行政を始め、農業委員会諸活動全般に深いご理解とご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年、関東を中心に各地で大型台風、豪雨、水害と相次ぐ自然災害の発生で、甚大な被害に見舞われ、犠牲になられた方々には心からお悔やみ申し上げますと共に、被災された皆さまには改めてお見舞い申し上げます。また、一日も早い復旧復興をご祈念申し上げます。

さて昨年は、融雪が順調に進み好調に春作業をスタートした矢先、大雪によるハウスの倒壊等が一部に見られました。しかし、一年を通しては農作物全般にわたり概ね

好調な結果で、ひとえに生産者をはじめ、関係機関と多くの関係者に心から敬意と感謝を申し上げます。

基幹作物の水稲に関しては、昨年から制度が変わり、生産者ごとの収量調査が実施されず、町農業協同組合等の出荷実績とNOSA I道央の調査田の数値を参考にしました実績が、後日発表されるようになりませんでした。

なお、農政事務所が発表した水稲の作況指数は、全国「99」の平年並みに対し、全道は「104」、上川は「105」のやや良となりました。

昨年の本町農業の現況は、水田確認面積2、115ha、耕作農家数252戸（内水稲作付農家数146戸）で、1戸当たりの経営規模は平均8.4haでした。また、65歳以上の経営主が全体の57.5%を占め、依然高齢化に歯止めがからない状況です。

当農業委員会は、この現状を深刻に受け止め、昨年11月から町が主体で実施している

「人・農地プラン」の再検討に向けた話し合いの場に農業委員を配置し、各地域の現状把握に努めました。今後も、農業委員会のみならず、各関係機関との連携を密にし、比布町農業の将来に向けて、担い手が意欲と希望を持って持続発展するため、更なる努力を重ね活動してまいりますので、皆さまのご指導、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、今年も町民の皆さまのご健勝、ご多幸、ご活躍を心からご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

今回の内容

- 年頭所感
- 比布町農業委員を募集します
- 農業委員道内視察研修報告
- 農地のあっせん申し出状況
- 農業者年金
- 農地利用状況調査について
- 実勢賃借料のお知らせ
- 令和2年比布町農業委員会総会予定日
- 新しい農業委員を紹介します
- 編集後記

比布町農業委員を募集します

【任期 令和2年7月20日～令和5年7月19日】

農業委員とは

農業委員会等に関する法律に基づき、市町村に設置される独立の行政委員会である農業委員会の委員で、報酬は町の特別職報酬等審議会で決定されます。

農業者等の代表として、農地行政の普及推進を図るほか、農家や地域の要望や悩みに応えていく役割も担っています。

主な業務

- ・農地法に基づく農地の売買や貸借、農地転用等の許可、遊休農地の調査・指導
- ・認定農業者等への農地の利用集積
- ・農業、農業者に関する情報提供 など

農業委員の人数

11人

農業委員の構成

農業委員の過半数は、**認定農業者**でなければなりません。

また、中立な立場で公正な判断をすることができる**農業者以外の者**を1人以上含めることとされています。

さらに、農業委員の年齢や性別等に著しい偏りが生じないように**女性や青年**の登用も求められています。

選出方法

町長が、**公募**や地域の農業者・農業団体等からの**推薦**を求め、議会の同意を得て任命します。

※平成29年に選挙制から変更されています。

公募及び推薦は、3月から！

町のホームページ、無線放送などでお知らせします。

農業委員 道内視察研修報告

農業委員会では、農業委員活動の一環として先進地等の視察研修を実施しています。

昨年は、11月6日（水）～7日（木）の2日間、苫小牧市で研修を行いました。

【株式会社Jファーム苫小牧工場】

高度栽培環境制御システムによりハウス内の環境（温度、湿度、日射量、CO₂、肥料など）を制御し、植物の生育に最適な栽培環境を創り出す最先端の栽培方法であるスマートアグリシステムを採用した植物工場で、ベビーリーフとトマトを栽培しています。

また、JFEエンジニアリングのガスエンジン・トリジェネレーションシステム（電気・熱・CO₂の供給）やバイオマス燃焼ガス浄化システム（熱・CO₂の供給）を導入することで様々なエネルギー利用の最適化を図り、省エネで環境負荷を軽減した栽培も行っています。



農地のあっせん 申し出状況

農地の売買・賃貸借の申し出状況は、下表のとおりです。（令和元年10月31日現在）

売りたい（現在賃貸中）

番号	所在地	地目	面積 (ha)
1	北2線10号	田	7.5
2	北6線10号	田	0.9
3	北6線14号	田	3.9
4	北5線12号	田	4.7
5	北7線10号	田	3.9
6	北5線6号	田・畑	6.4
7	北1線9号	田	3.8
8	緑町1丁目	田	0.5
9	基線1号	田	4.2

※賃貸期間中は、借主の耕作が優先となります。

※8番は農用地区域外のため、農地移動適正化あっせん事業の対象外です。

農地移動適正化あっせん事業により、農地等の買い受け・売り渡しを希望される方の「あっせん申し出」を受け付けています。

この事業で行われた売り渡しには、譲渡所得の特別控除等の特別措置があります。

詳しくは、農業委員会事務局へお問い合わせください。（☎85-4809）

番号	所在地	地目	面積 (ha)
10	北5線11号	田	3.4
11	北4線14号	田	5.7
12	北4線12号	田	3.1
13	北3線5号	田	1.0
14	北4線10号	田	3.1
15	基線9号	田	4.6
16	北4線10号	田	0.6
17	北1線2号	田	2.9

売りたい・貸したい（所有者耕作中）

番号	所在地	地目	面積 (ha)
1	北8線14号	田	4.3
2	北9線14号	田	5.7
3	※北7線12号	田	4.8
4	※基線1号	田・畑	4.8
5	北9線10号	田	2.0
6	北8線13号	田	5.6
7	北4線11号	畑	1.4
8	寿町2丁目	田	0.9

※3番・4番は売買希望

※8番は農用地区域外のため、農地移動適正化あっせん事業の対象外です。

未相続の農地はありませんか？

登記名義人がお亡くなりになられた農地は、相続人が相続登記をする必要があります。

未相続のままの農地は、売買や転用ができません。葬儀等が終了し、気持ちが落ちついた後でよろしいので、法務局への登記手続きをお願いします。

農業者年金で安心・豊かな老後を

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

◎ 農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。

国民年金 + 農業者年金

◎ こんな方が加入できます。

- ①国民年金第1号保険者
- ②年間60日以上農業に従事
- ③20歳以上60歳未満の方



◎ 積立方式だから自分がかけた金額は年金として生涯もらえます。

（仮に80歳前に亡くなった場合でも死亡一時金が遺族に支給されます）

◎ 保険料はいつでも変更できます。

月々2万円から6万7千円まで

◎ 支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の節税になります。

◎ 政策支援（保険料の国庫補助）が受けられます。

例：認定農業者等の青色申告者で35歳未満の方は10,000円（5割）補助

問い合わせ先

農協管理課又は農業委員会事務局

農地利用状況調査を実施

農業委員会では、耕作放棄地や農地転用等の現状を確認するため、農地パトロールと併せて農地利用状況調査を行っています。

昨年10月28日、農業委員による調査を実施した結果、農地の荒廃化が一部に見られましたので、所有者は、周辺耕作者の営農条件に支障が生じないように適切な管理をお願いします。

なお、農地の管理、貸借や売買などについてお困りの方は、農業委員会事務局へご相談下さい。



令和元年農地利用状況調査

実勢賃借料のお知らせ

過去1年間に農業委員会を通じて締結された賃貸借契約の賃借料は左表のとおりです。

今後、農地を貸し借りする場合はの参考にしてください。

「実勢賃借料一覧表」

【単価：10a当たり】

区分	実勢賃借料	参考賃借料
最高額	15,000円	上13,000円
最低額	5,000円	中10,000円
平均額	11,041円	下7,000円

※実勢賃借料は、平成30年12月～令和元年11月に締結された賃貸借契約により算出したものです。

新しい農業委員を紹介します

当農業委員会では、農業委員3人の欠員が生じていましたが、令和元年12月の町議会定例会で左の2人が承認され、同月12日に比布町長より任命されましたので、紹介します。



大熊 勝幸

【7区】



福井 伸夫

【3区】

比布町農業委員会総会は、原則毎月第4月曜日に開催しています。令和2年の開催予定日は下記のとおりです。

なお、申請書等の受付締切りは、総会開催日の10日前です。

- 第31回 1月27日（17日締切り）
- 第32回 2月25日（14日締切り）
- 第33回 3月23日（13日締切り）
- 第34回 4月27日（17日締切り）
- 第35回 5月25日（15日締切り）
- 第36回 6月22日（12日締切り）
- 第1回 7月21日（10日締切り）
- 第2回 8月24日（14日締切り）
- 第3回 9月28日（18日締切り）
- 第4回 10月26日（16日締切り）
- 第5回 11月24日（13日締切り）
- 第6回 12月28日（18日締切り）

※総会予定日は変更する場合がありますので、詳しくは農業委員会事務局へお問い合わせください。

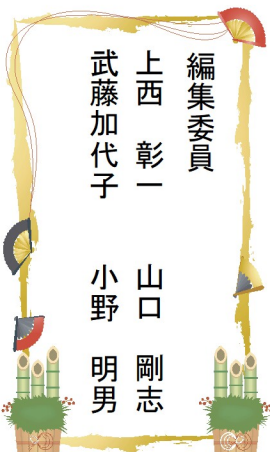
編集後記

新年おめでとうございます。平成から令和になった記念の年でもありましたが、全国的には災害の多い年になりました。本町では災害もなく、農業に關しても平年並みの収穫量となりました。

昨年9月、長年農業委員としてご尽力いただきました佐藤芳隆氏、斎藤則雄氏がお亡くなりになりました。無念ではあります。残された委員、新しい委員と共に、お二人の意志をしっかり受け継ぎ、委員会活動を行っていきたいと思います。

本年も、皆さまが良い年でありますよう、また、本町の農業が益々発展しますように願っています。編集後記といたします。

（山口 剛志）



編集委員

上西 彰一

武藤加代子

山口 剛志

小野 明男